

学校運営協議会 議事録

校名	府立豊島高等学校
(准)校長名	福留 明富

開催日時	令和2年7月10日(金)15:30～16:30
開催場所	府立豊島高等学校1階 会議室
出席者(委員)	稲富会長、竹岡委員、安藤委員、大石委員
出席者(学校)	福留校長、三谷教頭、藤井事務長、杉本指導教諭、甲田首席、田中首席 小林教諭、池尾教諭
傍聴者	なし
協議資料	令和2年度、学校経営計画及び学校評価、新入生アンケート 他
備考	

議題等(次第順)	
<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度 学校経営計画及び学校評価 ・新入生アンケート ・進路状況 ・令和3年度 教科書採択について ・遅刻状況 ・その他 	
協議内容・承認事項等(意見の概要)	
<p>○令和2年度 学校経営計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体については異論なし。新型コロナウイルスによる影響で、2か月半の休校となったが、その間の取り組み状況はどうであったのか、端末の整備などの予算の確保はどうなっているのかの質問がなされ、Classiの導入と端末の状況の説明をおこなった。 ・3年生の1学期までの成績が進路に向けて必要になってくる入試形態があり、成績を出せない場合もあるが、本校の場合はどうかの質問があった。本校では例年通りの授業日を確保し、3年生の1学期の成績を算出するという説明をおこなった。 ・新型コロナウイルスのための休校で体力が落ちているが、体育のカリキュラムに変更はないかの質問があった。体力が落ちていることを前提に、熱中症・フィジカルディスタンスの両面を考慮しておこなっていると説明した。 ・3年生は受験があるので、疲れて勉強ができないほどの影響があってはよくないと思う。 <p>○新入生アンケート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特に意見や質問はなし。 <p>○進路状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門コース制となって、1期生が卒業したが、専門コース制になったことが成功したのか、改善点などはどうかという質問があった。これに対し、保護者として、大学や短大・専門学校を自分で調べ、体験し、最終的に進路を決めていく生徒が多い印象を受けているという意見があり、自分の人生を自分で選択しているので、成功だったのではという意見があった。 ・新型コロナウイルスの影響で就職などに影響が出るのではないか。 ・高校で何をしたいかがわかっていない生徒が多いので、学びの面白さ、知的な感動を与えることをおこなって欲しい。そうすれば、この分野をもっと深めたい、そのためには4年制大学へ行くことが必要などと、進路が見えてくる。知的な欲求を芽生えさせる支援をして欲しい。 ・受験のためだけの学力をつけるのではなく、知的な扉を開ける取り組みや職業を知る取り組みが重要。 ・生徒の意思をどう育てていくのが大切。 <p>○教科書採択</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特に意見はなし。大変な作業なのでご苦労様です。 <p>○遅刻について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遅刻以外に不登校・退学・休学の状況はどうかの質問があり、本校の状況と取り組みの説明をおこなった。 <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少子化が進んでいくので、中高連携を大切にして、本校の魅力を伝えて欲しい。 ・新型コロナウイルスの影響で、ストレスを抱えている場合もあるので、心のケアをおこない、先生方の個性を出して、今こそ豊島カラーで、子どもたちを支援して欲しい。 ・新型コロナウイルスにどう対応するか、学力保障、進路保障など、学校としての対応が問われている。 	

次回の会議日程	
日時	令和2年10月末を予定
会場	府立豊島高等学校1階 会議室(予定)